

検	社 長	総務部	運行部	営業部	記録者
印					

令和 6 年度 第 2 回事故防止対策委員会議事録

中山観光自動車株式会社

開 催	日 時	令和 6 年 7 月 25 日／7 月 26 日 10 時 00 分～12 時 00 分
	場 所	本社営業所会議室
出 席 者	社 長	
	総務部	3 名
	運行部	3 名
	営業部	5 名
	乗務員	43 名
主 な 議 題	1. 最近の交通事故状況・ヒヤリハット案件・苦情報告・アルコール検知事案 2. 夏の交通安全件県民運動について（別紙参照） 3. 7 月の安全目標（別紙参照） 4・デジタコ操作活用による法令遵守（別紙参照）	
【内容】		
1. 最近の交通事故状況・ヒヤリハット案件・苦情報告・アルコール検知事案		
・有責事故（本社 5 件/千葉 5 件）※今年度目標件数 20 件以下		
・ヒヤリハット案件（本社 5 件/千葉 0 件）		
・苦情報告（本社 5 件/千葉 8 件）		
・アルコール検知事案（本社 1 件/千葉 0 件）		
2. 夏の交通安全県民運動		
実施期間		
○茨城県 7/15（月）～7/24（水）（※飲酒運転根絶のための県下一斉広報日）		
① 歩行者（特に子供と高齢者）の保護		
② 妨害運転や飲酒運転の悪質・危険な運転の根絶		
③ 自転車の安全利用の推進		
○千葉県 7/10（水）～7/19（金）		
① 自転車ヘルメット着用と交通ルール遵守		
② 飲酒運転の根絶		
③ 歩行者の安全確保と安全運転の励行		
④ 全ての座席のシートベルト・チャイルドシートの正しい着用の徹底		

※交通安全期間が終了しても、夏休み等で交通量が多くなり、学生などで歩行者や自転車が增多する為、重点事項を念頭に置いて安全運行に努めること

3. 7月の安全目標

- ・安全運転目標（過労運転を防ごう）

→ 夏場は運転中に疲労しやすい季節です。また、寝苦しい夜が続き睡眠不足に陥りやすい時期でもあります。午前中に早めの休憩をとったり、昼食後すぐに運転を再開せず15分程の仮眠をとるなどして眠気防止と疲労回復を心掛け、運転中の注意力・集中力の低下によるうっかりミスを防ぎましょう。

- ・重点管理目標（安全の総点検の実施）

→ 2024 全国安全週間実施（7/1～7）職場における安全管理の徹底を呼び掛ける。

今年 5 月、スクールバス送迎運転士が休憩時間の際、脚立に乗って作業中落下し死亡した事故が発生した。付近に人がいなかった為に、落下原因は不明。

脚立を使っの作業の際は適正使用をし、落下防止に万全の注意をすること。

- ・健康管理目標（水分代謝の不調を防ぐ）

→ 熱中症予防の為ため、適度な水分の摂取取ことは重要だが、冷たい物の採りすぎには注意が必要。1日に必要な水分量は約2.5リットルと言われているが、食事からも0.9～1.0リットル程度の水分が摂取可能のため飲む水分として意識する量は1.2～1.3リットル（ペットボトル2本強）。屋外労働が多く、よく汗をかく人は摂取量を増やす意識をする必要がある。

4. デジタコ操作の活用による法令遵守

- ・デジタコ操作の統一による誤操作の防止（長時間運転防止）

- ・宿泊時のデジタコ操作と、点呼・アルコールチェック方法

※乗務員指導教育風景



以 上